

あおやぎレポート

第6号

平素は、たいへんお世話になっております。

今年の冬は記録的な暖冬となり、2年連続の暖冬でした。雪が少ないのはありがたいのですが、これほど少ないとこれから夏に向けて農業用水のことや猛烈な台風が来襲するのではないのかなど、一抹の不安を感じます。

今年は年明け早々、新型コロナウイルスが発生し、世界がパンデミックという状況に陥ってしまいました。東京オリンピック・パラリンピックも来年7月に延期や、全世界に渡航注意情報が発令されるなど、経験のないことが起きています。

また、学校の休業や一部日用品の品不足など生活に大きな影響がでています。私たちにできることは、こまめな手洗いや不要不急の外出制限など限られていますが風評に振り回されることなく、体調管理に今まで以上に気を配ることだと思います。

県内でも感染者が出ましたが一日も早い終息を願うばかりです。

今回の「あおやぎレポート」では、令和2年度当初予算、学校環境問題、議会に対するアンケート調査などについてご報告いたします。

早いもので議員任期最終の年となりましたが、全力を尽くして議員活動してまいりますので、今後とも皆さまのご協力とご理解をよろしくお願いいたします。

+++++++ 主 な 内 容 ++++++

2ページ～4ページ・・・令和2年度当初予算について

5ページ・・・・・・・・・・学校環境問題について

6ページ～7ページ・・・アンケート調査について

8ページ・・・・・・・・・・新型コロナウイルス感染拡大防止について

3 月 定 例 会

令和 2 年度当初予算

| | | |
|-----------------------------|-----------|--------------------|
| 一般会計当初予算 | ・ ・ | 129 億 5,000 万円 |
| 特別会計予算 | ・ ・ ・ ・ | 64 億 9,132 万 3 千円 |
| 事業会計予算 | ・ ・ ・ ・ | 8 億 2,984 万 9 千円 |
| 総 額 | ・ ・ ・ ・ ・ | 202 億 7,117 万 2 千円 |
| (前年対比 5 億 836 万 9 千円 2.4%減) | | |

令和 2 年度は、第二次越前町総合振興計画（10 年）の中間年（5 年目）となります。総合振興計画は、町の将来を具体的に網羅した計画であり、まちづくりの基本となるたいへん重要な計画です。

令和 2 年度当初予算は、「町民の世代をつなぎ笑顔あふれる予算」として編成されました。

五つの重点施策

- ① 行政拠点施設である新庁舎の整備
- ② 豊かな観光資源とおもてなしの心で地域を潤す観光立町の実現
- ③ 地域産業の振興と担い手の確保・育成と雇用の創出
- ④ 次代を担う人材を育む包括的な支援の充実
- ⑤ 安全安心で快適な住環境の整備による移住定住の促進

新規事業

商店街活性化拠点施設整備事業（300万円）

勤労青少年ホーム周辺の中心市街地に魅力的な生活環境の拠点となる施設を整備するために、施設の場所や規模等の調査費用です。



この建物は、老朽化も進み耐震強度も基準以下であり、西田中の区民会館も兼ねています。中心市街地の賑わい創出の施設として、また西田中区民会館の用途を兼ね備えた施設となる予定です。

高齢運転者安全装置設置補助事業（1,000万円）

高齢者のペダル踏み間違いによる事故を防止するため、「ペダル踏み間違い防止装置」の設置費用の一部を補助します。

国の補助・・・2万円

残額・・・全額町負担

対象者・・・75歳以上



農村地域防災減災事業（1,490万円）

県により指定された特定農業用ため池（防災重点ため池）についてハザードマップを作製し災害発生時に迅速・的確な避難を行うことを目的とします。



町内には大小86の防災重点ため池があります。居住地に隣接しているため池もあり、豪雨時にため池の堤体が破損すると大きな被害が予想されることからため池版ハザードマップを作製します。

玉川源泉地老朽化宿泊施設解体工事について

町が管理する玉川温泉は現在、源泉パイプが地下 200m地点で破損し修復が不可能な状態にあり、厨温泉からタンクに詰めて運んでいる状況です。

写真にあります旧玉川ビューホテルは長期間廃墟となっていますが、ここにある源泉だけは自噴しており、町が所有者（旧三国町在住）に源泉の利用を打診したところ、建物の解体を条件として提示されました。

今後、この事業には解体費用の他に、給湯設備の整備、跡地の整地、背面の崖の修復等莫大な経費が予想されます。

町は観光立町を目指していますが、人口減少・少子高齢化に伴う税収減や交付税の減額などによる財政難の現状と将来性を見据えたバランスのとれた観光行政が必要ではないでしょうか。



旧玉川ビューホテル全景



自噴している源泉



建物背面の崖の状況

解体工事費・・・78,631万円
給湯設備・・・・・・3,500万円
崖の修復・・・・・・数千万円（町の提示なし）

【財源】

越前地区活性化基金
一般財源

天王川河川改修関連

天王川上流部分のイノシシによる堤防の小崩壊に対する対策工事についての要望書を朝日地区区長会名で直接参議院議員滝波宏文先生に手渡し、強く要望しました。

現場は、徳万橋上流右岸の外側の法面をイノシシが崩し、大雨時に堤体が損傷する可能性があります。この箇所が破堤すると内郡はもとより西田中、気比庄、朝日など町中心部に甚大な被害が予想され、現在まで進んできた天王川河川改修工事がまさしく水の泡となりかねません。

後日、滝波先生より回答があり、3月以降に「法面ラス張り（ワイヤーネット）」の対策を実施し、対策開始時期までの間パトロール重点箇所位置付け10日ごとのパトロールを実施するとのことでした。現在、工事が進んでいます。

今後とも、皆さんが安心して暮らせるまちづくりのためにがんばっていきます。



天神橋架け替え工事状況

完成予定は令和4年1月です。

現在は、橋脚部分の基礎を作っています。

橋脚の基礎は地下2.2mまで掘削します。

【令和2年度事業費】

2億5,700万円

【全体事業費】

38億5,000万円

学 校 環 境 問 題 に つ い て

学校教育環境調査アンケートを実施した結果、「今後さらに少子高齢化が進行する中、越前町として適正な学級数や児童・生徒数について検討をしていくべきだと思いますか」の問に対して、将来的な検討を含め、検討は必要であるとの回答が9割を超えたことから学校教育環境調査検討委員会が設置され、現在学校の適正規模、適正配置について検討されています。

町内の小中学校の現状

小学校・・・平成17年度（合併時）から令和元年度比較で374名の児童数が減少し、今後も減少が見込まれます。

中学校・・・同じく、225名の生徒数が減少し、今後も減少が見込まれます。

※ 平成17年度と令和7年度の児童生徒数は、20年間で892名の減少、4割近く減少することが予想されます。

| 学校名 | 平成17年 | 令和元年 | 比較 | 経過年数 |
|------|-------|-------------|------|------|
| 朝日小 | 472 | 427 | -45 | 37年 |
| 常磐小 | 52 | 17 | -35 | 44年 |
| 糸生小 | 128 | 68 | -60 | 33年 |
| 宮崎小 | 250 | 211 | -39 | 16年 |
| 四ヶ浦小 | 142 | 89 | -53 | 36年 |
| 城崎小 | 140 | 78 | -62 | 25年 |
| 織田小 | 216 | 136 | -80 | 24年 |
| 萩野小 | 67 | 67 | 0 | 39年 |
| 計 | 1,467 | 1,093 | -374 | |
| 朝日中 | 263 | 279 | +16 | 10年 |
| 糸生中 | 61 | 平成21年朝日中と統合 | -61 | |
| 宮崎中 | 115 | 87 | -28 | 39年 |
| 越前中 | 178 | 72 | -106 | 45年 |
| 織田中 | 156 | 110 | -46 | 37年 |
| 計 | 773 | 548 | -225 | |

越前町の人口は全国的な傾向より早いペースで人口減少が進んでいます。そのような中で、町内小中学校の児童生徒数も減少しています。それに加えて各学校の経過年数も長くなっています。子どもたちにとってどのような学校環境が適しているか今まさに待ったなしの状況だと思います。先送りすることなく、大胆かつ慎重な判断が求められているのではないのでしょうか。

議会に対するアンケート調査について

2,000人の町民の方々を抽出し、「議会に対するアンケート」を実施させていただきました。ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

22設問を設けました。今回その中で主なものをご報告いたします。

問 町議会への関心度について

「関心がない」が回答の約三分の一を占めました。

問 町民の意見・声が町議会に反映しているか

「思わない」という回答が49%ありました。

問 町議会および議員の活動に満足しているか

「満足していない」と回答された方が26%、「わからない」と回答された方が68%ありました。

問 町議会や議員に取り組んでほしいこと

「町民及び町民の利益となるような政策の提言を行う」・・・26%

「町民の意見や要望を聴く機会を設ける」・・・24%

「議会の審査機能を向上する」・・・12%

問 議会の改革は必要か

「必要である」・・・36%

「わからない」・・・59%

今後の課題と方向性について

※ 議会として、地域・町民の声を聴き、また意見交換をする機会を設けます。

「意見を言う場がない」「地域での意見交換を望む」などのご意見が多くあり、どのように機会を作っていくか現在検討中です。

※ 議会に関する情報提供、発信方法を工夫します。

「議会が何をやっているかわからない」「若い世代の声が届きにくい」等のご意見が多くあり、SNSの活用や、ケーブルテレビによる配信などを計画しています。

新庁舎では、丹南ケーブルテレビによる配信が可能となります。

※ 議員・議会の信頼度の向上を図ります。

議員や議会に対する不信感に関するご意見を多くいただきました。情報不足等も影響していると思いますが、行動で示すことで信頼される議会を目指します。

新型コロナウイルス感染拡大防止について

県内におきましても、連日感染者が発生し危機はすぐそこまで来ています。人口10万人当たりの感染者は、全国1位（4月5日現在）という状況です。本来、議員活動報告のこのレポートですが、今回はこのような状況を踏まえて、新型コロナウイルス感染防止について掲載いたしました。すでに、ご存知とは思いますが参考になれば幸いです。

3つの【密】、絶対に避けて

| | | |
|--|--|--|
| <p>換気の悪い 密閉空間</p>  <p>むんむん</p> | <p>大勢がいる 密集場所</p>  <p>ぎゅうぎゅう</p> | <p>間近で会話する 密接場面</p>  <p>がやがや</p> |
|--|--|--|

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤が有効です。
(新型コロナウイルスだけでなく、ノロウイルスなどにも有効です)



熱水
80℃/10分

食器や箸などは、80℃の熱水に10分間さらすと消毒ができます。火傷に注意してください。



塩素系漂白剤
0.05%
(次亜塩素酸ナトリウム)

濃度0.05%に薄めた上で、拭くと消毒ができます。ハイター、ブリーチなど。裏面に作り方を表示しています。

【注意】
・家事用手袋を着用して行ってください。
・金属は腐食することがあります。
・臭気をしてください。
・他の薬品と混ぜないでください。

新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の注意点

-  感染者と他の同居者の部屋を可能な限り分ける
-  感染者の世話をする人はできるだけ限られた方に
-  できるだけ全員がマスクを使用
-  小まめなうがい・手洗い
-  日中はできるだけ換気をする
-  取っ手、ノブなどの共用部分を消毒
-  汚れたリネン、衣服を洗濯
-  ゴミは密閉して捨てる

あとがき

早いもので、議長就任から一年がすぎ、そして議員としての任期も一年を切りました。

特に、議長になってからの一年は早く感じられ、議長としての責務を十分に果たせたかどうかと自問自答しています。議会運営の難しさを実感いたしました。

さて、冒頭にも書きましたが新型コロナウイルスにより国内はもとより全世界で深刻な状況に陥っています。

新型のウイルスが人類にとってたいへんな脅威になることを思い知らされました。

日々刻々と事態は変化していますが、今できることは、密閉・密室・密接の三密を避けることです。

一日も早く収束されることを願うばかりです。